

乞掲示



Colloquium Lecture, Department of Mathematics, Faculty of Science, Kobe University

神戸大学理学研究科数学教室談話会

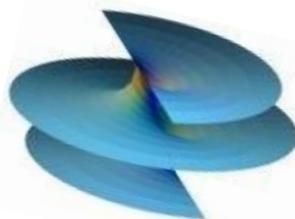
日時：2011年10月19日(水)17:00-18:00

場所：神戸大学理学部B棟428-430号室(B棟4階奥)

量子サイン・ゴールドンモデルに関する最近の話題

神保 道夫 氏 (立教大学理学部)

サイン・ゴールドンモデルは可積分な量子場の理論の典型で、多くの研究がなされている。1990年代に Babelon-Bernard-Smirnov は、モデルの局所場の空間にある種のフェルミオンが働くことを示唆したが、最近になって全く別の角度からフェルミオン構造が再発見された。ここではその事情を紹介し、あわせて局所場の1点関数に関する予想を述べる。



同日16:30より 数学教室談話室(B棟4階)において講演者を囲んでお茶会を開きます。
皆さまお気軽にご参加下さい。

問い合わせ先：〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
神戸大学大学院理学研究科数学教室
渡邊 清

Tel:078-803-5605

Email:watanabe@math.kobe-u.ac.jp